



KOYA INFORMATION



税理士法人 小山会計

2011'
1月

13日発行



〒386-0005 長野県上田市古里692-2
TEL : 0268-22-7615
FAX : 0268-22-7617
E-mail : koa-g@tkcnf.or.jp
URL : http://koa-g.com

2011年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2011年2月の予定

2011年3月の予定

- ・決算期の定めのない人格なき社団等の法人税の確定申告及び納付 (28日迄)
- ・贈与税の申告開始 (2/1~3/15迄)
- ・所得税確定申告開始 (2/16~3/15迄)
- ・固定資産税及び都市計画税第4期分の納付
- ・21年分所得税の更正請求
- ・22年分所得税の確定申告及び納付又は確定損失申告
- ・所得税第3期分の延納の届出
- ・所得税の青色申告の承認申請
- ・贈与税の申告及び納付 (以上の期限15日迄)
- ・個人事業者の消費税・地方消費税の確定申告及び納付 (31日迄)
- ・個人住民税、個人事業税の申告
- ・個人の事業所税の申告及び納付 (以上の期限15日迄)



2011年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※ は事務所全体が休みです。

新年明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

税理士法人 小山会計 職員一同

新年のごあいさつ

税理士法人 小山会計

会長 小山 秀典

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えに

なられたことと存じます。

去年は、いろいろとお世話になりました。

本年も、皆様にとって健康で明るい年でありま

すよう、心よりお祈り申し上げます。



新年のごあいさつ

税理士法人 小山会計

代表 小山 秀喜



新年明けましておめでとございます。

旧年中は大変お世話様になりました。心より感謝申し上げます。

経営者の皆様方には、リーマンショック以来、日本経済の大きな浮き沈みに直面し、その舵取りに大変なご努力を日々遂行されておられることと存じます。

少しでも油断をしたら、転覆しかねない状況の中で、一体いつになったら嵐が過ぎ去るか誰もが、わからないのが事実であると思います。もしかしたら、ずうっとこのままかと不安感だけが増しているのはいやがないかも知れませんが、

しかし、どんなに心配したところで自社の経営改善には、何も役に立たないのです。

この際、どうにもならないことに悩まず、ただなすべきことを行い、なすべからずを行わない。ただ、今をチャンスとしてとれだけの知恵を出せるかがカギではないかと思えます。

そして、たまには少し力を抜いて英気を養うことも大切だと思えます。新年くらい明るい笑顔で元気に迎えたいと思っております。

本年も力がない私達ですが、何か少しでもお役にたてるべく社員一同誠意を尽くして努力する所存です。何とぞよろしくお願い申し上げます。本年が皆様方にとって素晴らしい年になることを心より祈念致します。

「苦しいこともあるだろう、いいこともあるだろう

不満なこともあるだろう、腹の立つこともあるだろう

泣きたいこともあるだろう、

これらをじっとこらえてゆくの男の修行である」

「山本 五十六氏の言葉より」

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

いつも大変お世話様になり心より感謝申し上げます。



我が小山会計も創業より40年を経過し、社会的、経済的価値観の大変化に応じ大きく変革していかなければ10年後、20年後に存在できなくなると考えております。幸運に恵まれすぎた40年を送らせて頂いた恩返しとして、多くのお客様の幸せに貢献するため、これからも小山会計グループはさらに強く、さらにやさしく、まっすぐに成長してまいります。

お客様に高い付加価値を提供することで、お客様からたくさんの「ありがとう」を集めているビジネスは、いかなる時も不況はありません。地道に一步一步、明るい明日に向かって共に歩んでいきましょう。

新しく始まる一年が皆様にとって輝かしく幸せな年になり、皆様の大切な方が笑顔でありますように、心よりお祈り申し上げます。

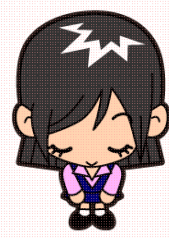
税理士法人 小山会計

専務 小山 宏幸

休業日のお知らせ

誠に勝手ながら3月12日(土)の午後は
小山会計は都合により休業とさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、
どうぞよろしくお願い申し上げます。



アンケート調査の集計結果について

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社は40周年の節目の折ということで、今後の皆様へのサービスの向上と充実を図るためアンケート調査を実施させていただきました。弊社でも初めての試みであったため、どのくらいのご回答を頂けるのだろうかと心配しておりましたが、数多くの皆様から御回答を頂き、また貴重なご意見や励ましのお言葉を頂戴しまして職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

つきましては、皆様から頂きました貴重な御意見を取りまとめましたので、この度公表をさせていただきます。

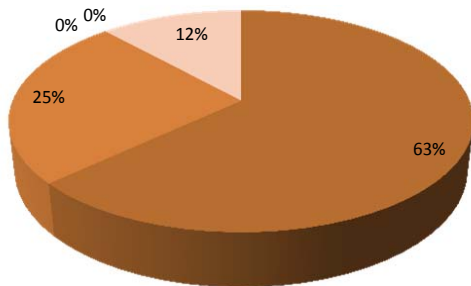
アンケート送付日	平成22年11月1日
集計対象期間	平成22年11月4日 ~ 平成22年12月25日
御回答数	152件

職員の対応について



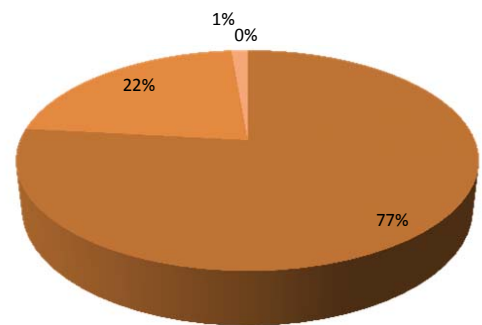
窓口受付の対応

■大変良い ■良い ■やや悪い ■悪い ■訪問なし



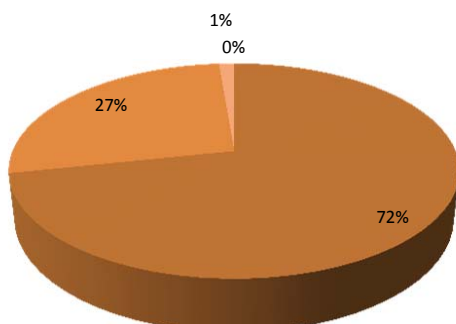
巡回担当者の対応

■大変良い ■良い ■やや悪い ■悪い



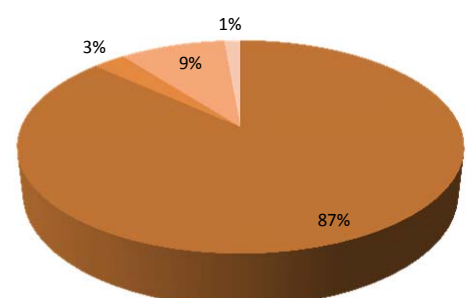
電話の対応

■大変良い ■良い ■やや悪い ■悪い

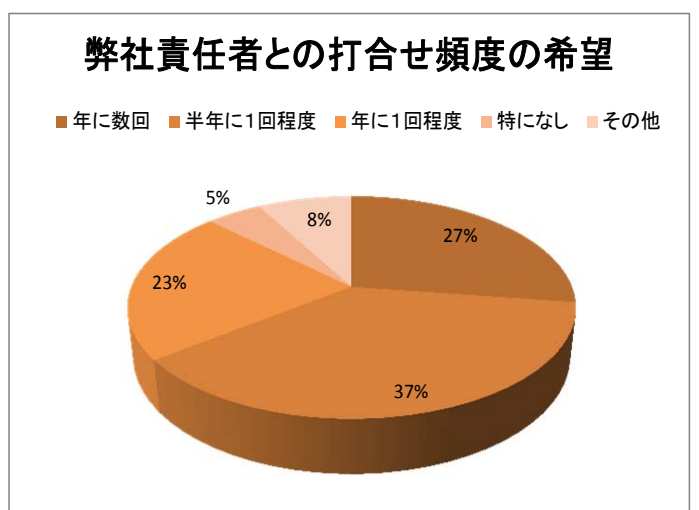
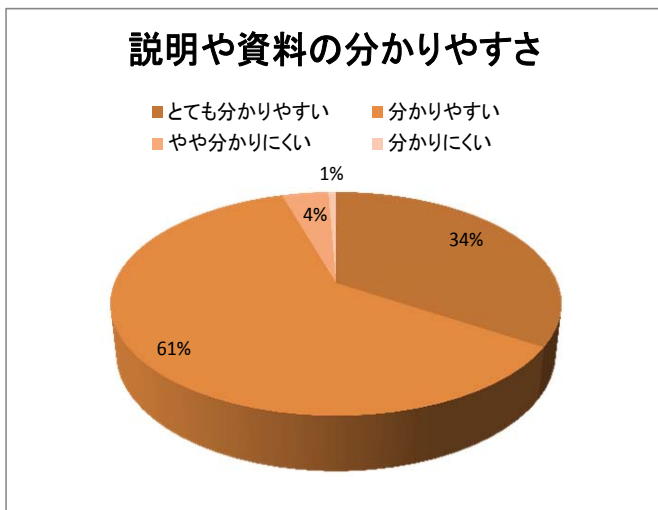
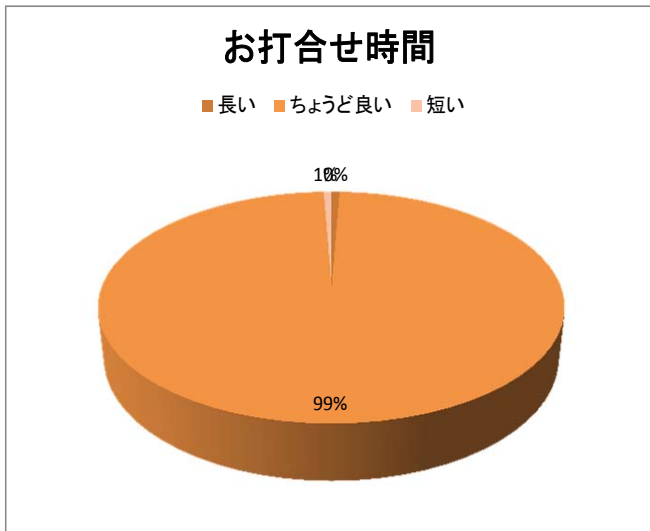
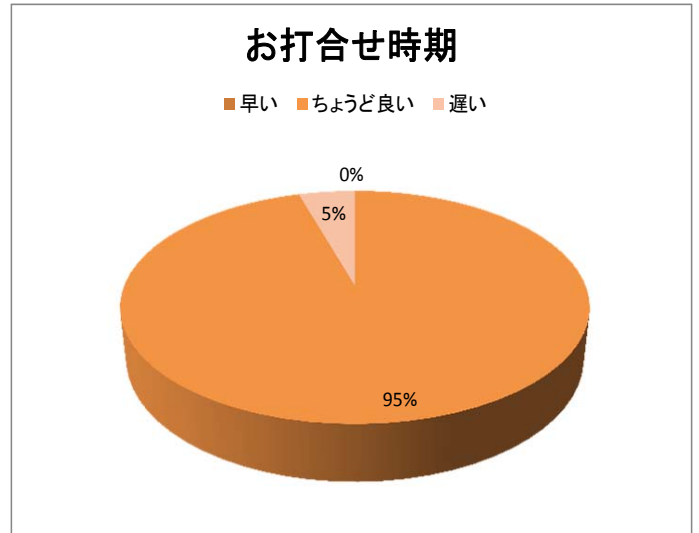


巡回担当者の変更

■変えてほしくない ■定期的に変えてほしい ■誰でも良い ■その他



お打合せについて

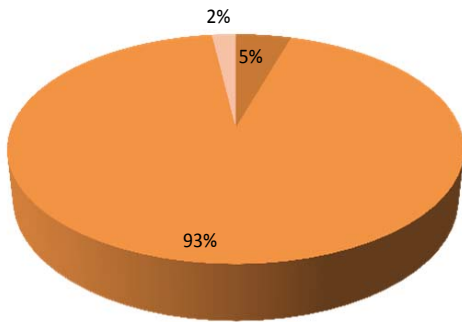


申告業務・相談業務について



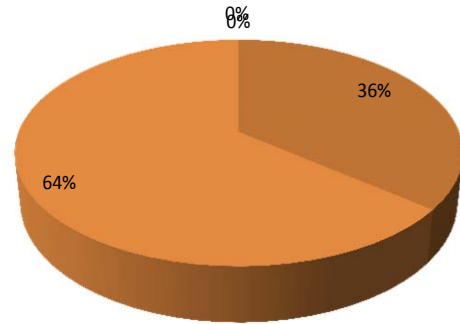
申告資料の完成時期

■早い ■ちょうど良い ■遅い



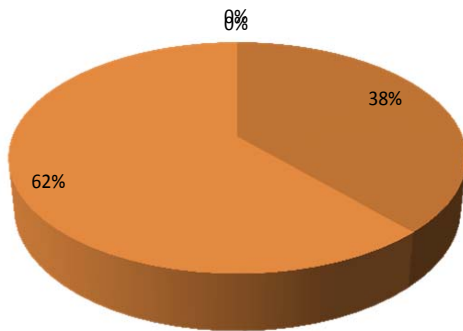
申告書類の様式・内容

■大変満足 ■満足 ■やや不満 ■不満



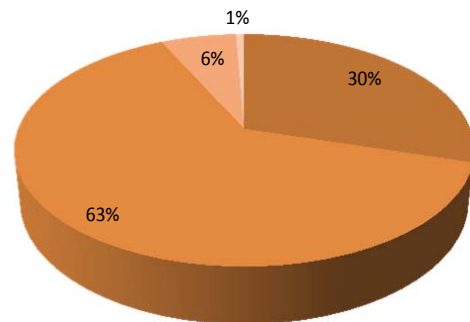
税務申告に関する相談体制

■大変満足 ■満足 ■やや不満 ■不満



経営相談・コンサルティングへの取組

■大変満足 ■満足 ■やや不満 ■不満

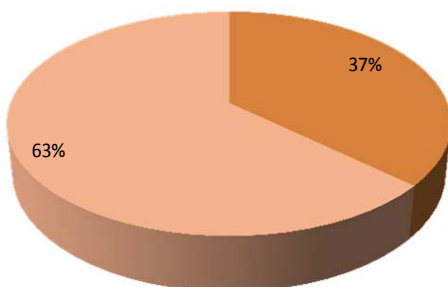


経営計画について



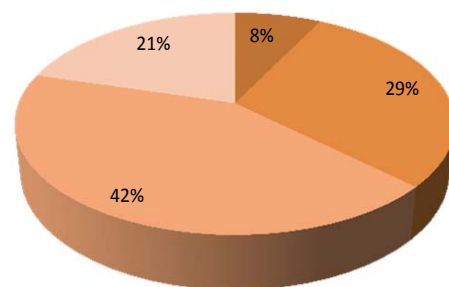
経営計画の作成

■している ■していない

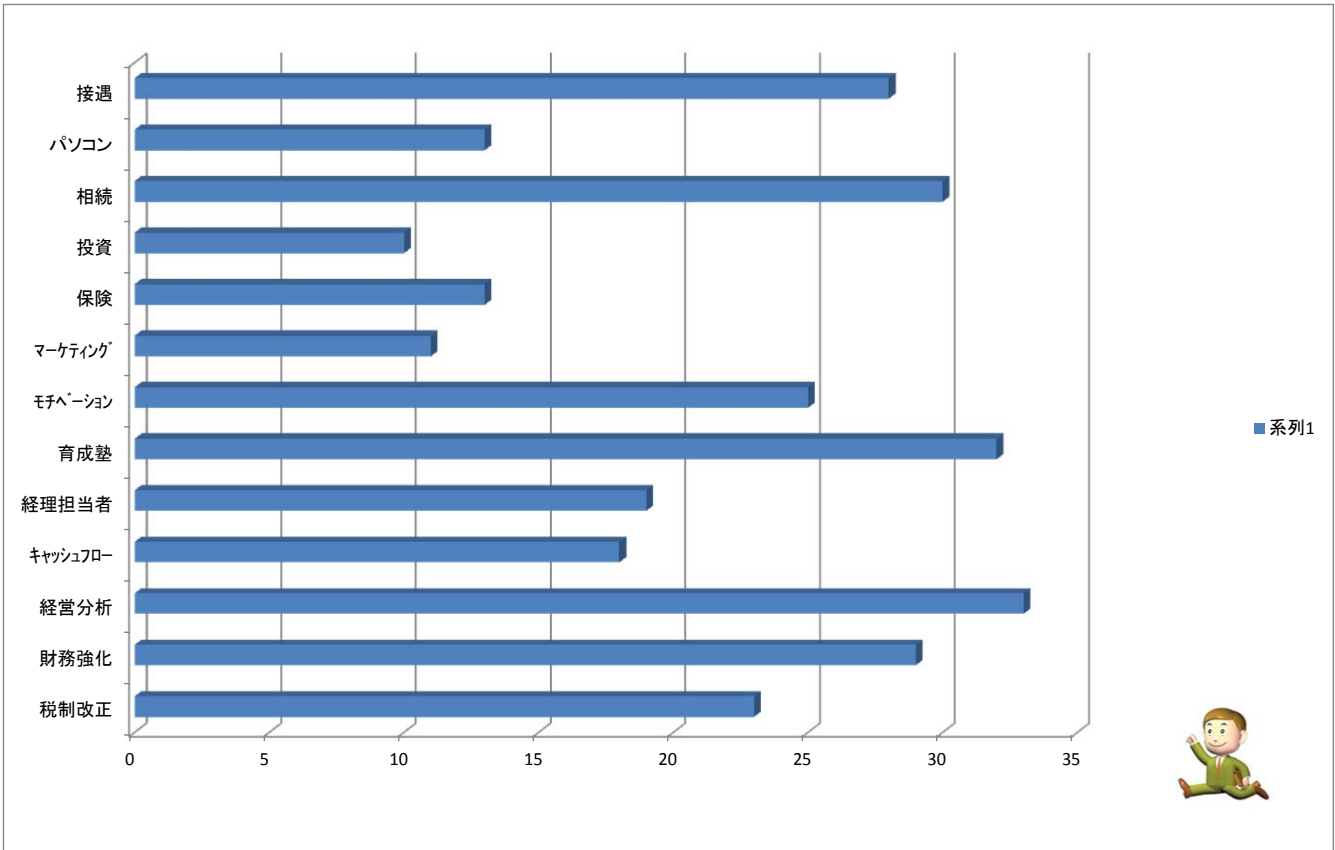


経営計画作成への取組

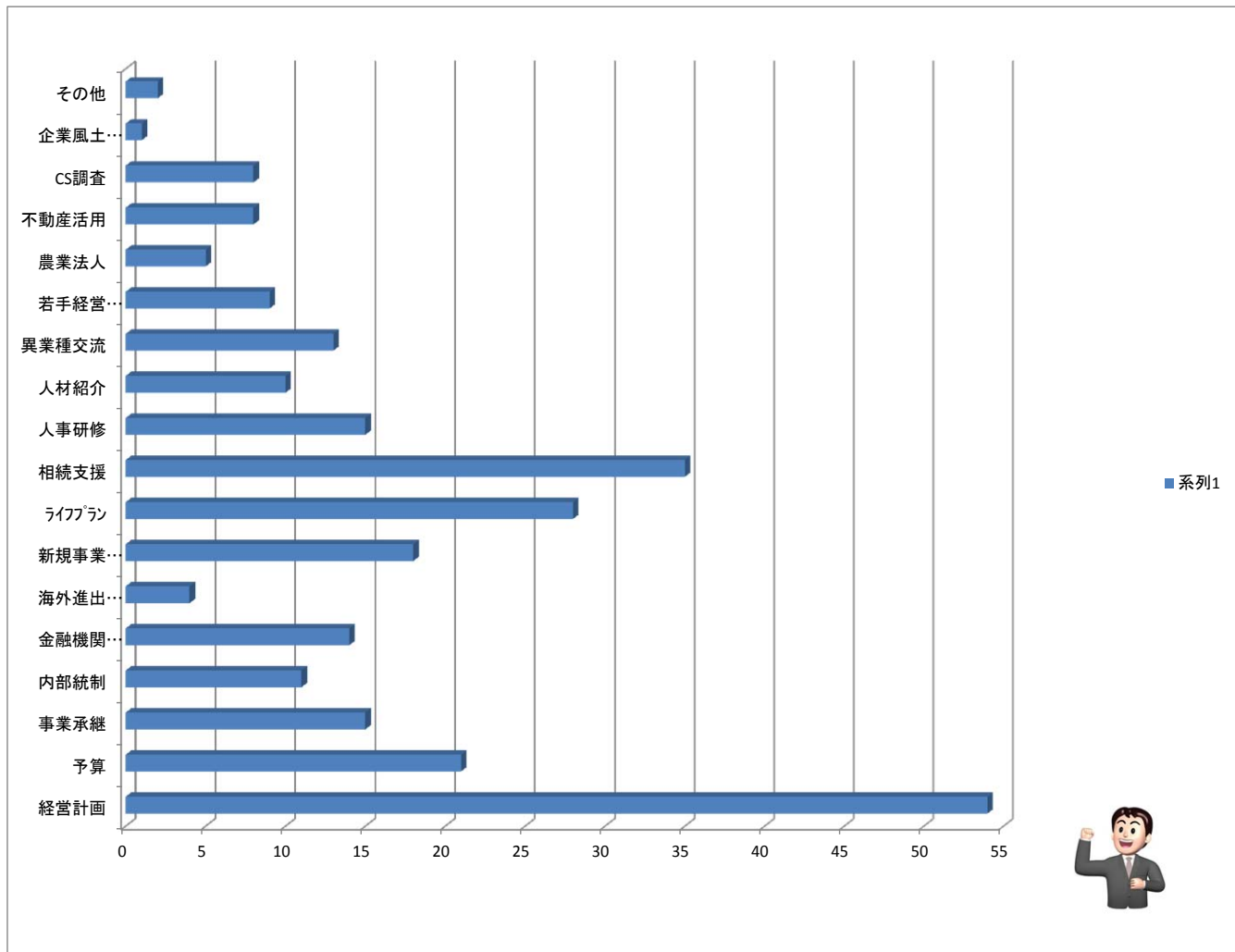
■自社単独 ■第三者の支援 ■作成機会なし ■必要ない



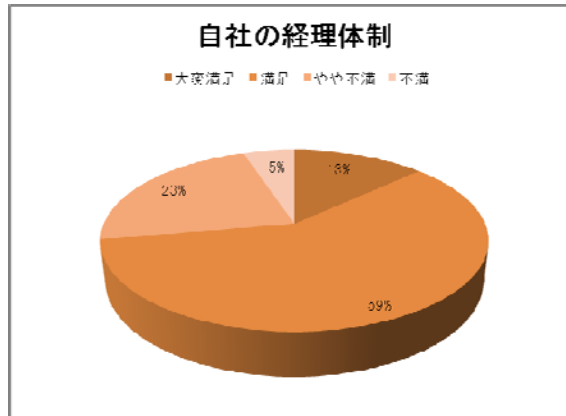
研修・人材育成について



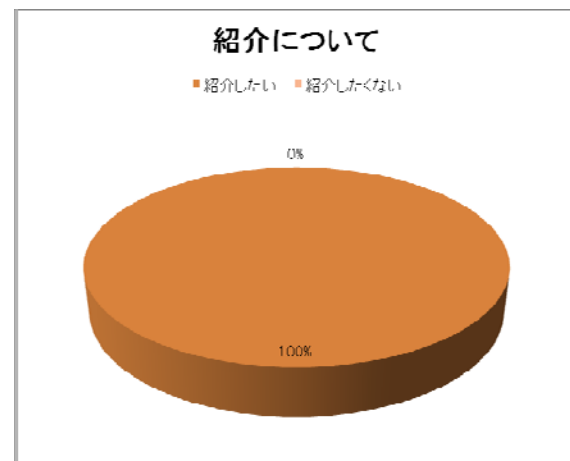
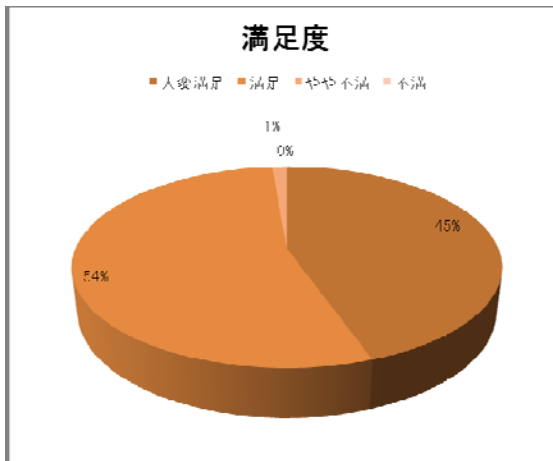
ご要望事項について



自社の経理体制について



満足度について



今回のアンケート結果を踏まえまして、

- ・ 皆様のご要望をできるだけ早くご提供する取組。
- ・ より分かりやすい説明・お打合せ資料の検討、ご提供
- ・ コンサルティング業務、経営計画作成サポートの強化
- ・ 研修業務や専門業務の提供機会の増加
- ・ 経理体制の改善の取組強化

をしていきたいと考えております。

今回皆様から頂きました御意見をもとに、これからもご期待に添えるよう職員一同日々努力を重ねたいと思います。また、今後も引き続き様々な御意見を頂戴できれば幸いです。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



担当：コンサルティング営業Ⅱチーム

そうぞくの“そ”

第四回目

「戸籍について②」



新年 あけましておめでとうございます。相続手続支援センター担当の岩下です。本年も本コラムがいざという時の一助になれば嬉しいなと思い書き綴りたいと思います。

さて、今回は前回に引き続き「戸籍」について、よくご質問を受ける事柄の続きを書いていきたいと思います。

④手続きの上で戸籍の有効期限はあるの？

戸籍は「被相続人の死亡日以降に取得したもの」でほとんど対応できるかと思います。何カ月経過しても亡くなった事実と、亡くなった時点の家族関係は変えられないためです。印鑑証明は銀行手続等で「発行より3カ月以内、6カ月以内のもの」という記載がよくあるため戸籍も有効期限があると混同される方も多く、中には捨てられてしまう方も…

「もったいない」の精神ではないですが、使えるものは最大限活用しましょう！

⑤ 戸籍はそれぞれの機関で原本を提出しないとイケないの？

必要書類一覧等を見ると、「戸籍謄本」としか書いておらず当然原本を提出するものと思いがちですが、実際は原本を提示して確認した後にそのまま返却してもらえるケースが多いです。ですので、1組の戸籍で何か所もの手続を進めていくことは十分可能です。

手続を行う各機関で手続書類をもらう際にあらかじめ確認しておくといいでしょう。

⑥ ムダなく戸籍を活用するには？

- 原本の提出が必要か、確認後返却してもらえるのかをすべての手続で洗い出し、原本が必要な枚数は何枚なのかを把握する。
- 手続の急ぐもの、余裕のあるものの順番を整理して戸籍の回覧スケジュールを立てる。
(例) A社に郵送した戸籍が戻ってきた後、B銀行へ訪問してその後登記の変更
- 生前に生まれてから現在までの居住歴や本籍の異動を確認して書き留めておく。

(前回ご紹介したエンディングノートを活用すると非常に便利です！)

編集後記



*エンディングノート「わたしの歩いた道」は、1冊525円(送料別)にて、当センターで販売しております。ご購入を希望される方は、当センターまでお電話でお問い合わせ下さい。(TEL 0268-25-6789)

①～⑤までのまとめとなりますが、戸籍の取得は思いのほか時間もお金も労力も掛かります。早めにスムーズに用意できると、後の手続もずいぶん楽になるような気がします。

以上、2回にわたって「戸籍」について書いてみました。ちなみに、皆さんは自分の戸籍を取って見たことがありますか？ 日常生活ではあまり必要とする機会もないのですが… かく言う私も自分自身の戸籍を取ったことがないことに最近気が付きました。これを機会に改めて役所に行ってみようかな、と思う今日この頃です。

新年、あけましておめでとうございます。毎年思いますが、お正月休みは本当にあつという間に終わってしまいますね。私は今、お正月の生活リズムから普通の生活のリズムに戻すのに(体重も?)苦勞しておりますが、皆様はどうでしょうか?体調を崩されていたりしませんか? また今年も無事に迎えられることに感謝しつつ、本年もこのコラム「オレーションをどうぞよろしくお願い致します。」(編集担当 荻原)